

副業アカデミー FX講座

「チャートの説明」

1. デモトレードから始める
2. F Xで使う用語例
3. ローソク足
4. チャート

1. デモトレードから始める

1. デモトレードが必要な理由

(1) オーダー方法を理解する

- ・ **利益**と**損失**をコントロールするため
- ・ 慣れない内は、注文方法を利用して**損失限度額**を決める

(2) 取引ツールに慣れる

- ・ 証券会社によってツールの使い方に違いがある
- ・ 画面のデザインも、操作感に違いがでる

(3) 欲や恐怖をコントロールする

- ・ トレードと切っても離せない感情部分
- ・ 感情に振り回されたトレードでは勝てない

2. デモトレードの口座開設

- ・ 入力項目が**簡単**
- ・ 実際の取引ツールと**同じツール**が使える
- ・ 利用期間は、登録日から**1ヶ月間**
- ・ 必要項目を記入後、指定のアドレスに**ユーザーID**と**pass**が届くので
すぐにデモトレードが始められる



The screenshot shows the GMOクリック証券 (GMO Click Securities) website. The top navigation bar includes links for Home, Stocks, Futures/Options, FXneo, Foreign Options (highlighted with a 'NEW' tag), 365FX, CFD, eFront, Bonds, and My Page. A 'Login' button is also present. Below this is a secondary navigation bar with links for 'Strengths of GMO Click Securities', 'Service Guide' (highlighted in red), 'Trading Tools', 'News', 'Company Information', 'Customer Support', and 'Frequently Asked Questions'. A search bar is located on the right.

The main content area shows the breadcrumb path: ホーム > サービスガイド > 外為オプション(バイナリーオプション) > FXネオ・外為オプション デモ取引. The title of the page is 'FXネオ・外為オプション デモ取引'.

On the left sidebar, there is a '口座開設' (Account Opening) button and a 'サービスガイド' (Service Guide) section with links for '株式' (Stocks) and '先物・オプション' (Futures/Options).

The main content area contains a message: 'GMOクリック証券のFXネオ取引・外為オプション取引システムを**無料**でお試しいただけます。操作方法をはじめ、本物に近い為替レート・環境でのお取引を体験することができます。是非ご利用ください。' (You can try the FX Neo trading system and foreign options trading system of GMO Click Securities for free. From the operation method to the exchange rate and environment close to the real thing, you can experience the trading. Please use it if possible.)

Below the message, there are two buttons: 'デモ取引口座の開設はこちら' (Click here to open a demo trading account) and 'ログインはこちら' (Click here to login). The first button is highlighted with an orange oval and contains a sub-button labeled 'デモ取引口座の開設' (Open demo trading account).

2. F Xで使う用語例

F Xで使う用語例 1

用語	説明
エントリー	通貨間の買い・売りをする事。
ポジション	ドル/円を買っている場合、ドル/円の買いポジションを持つ、と言う。
ロング/ショート	買いを「ロング」、売りを「ショート」と呼ぶ。
約定(やくじょう)	買い(売り)の注文が成立すること。
通貨ペア	ドル/円、ユーロ/ドル、など。 ドル/円を買う、は「円を使ってドルを買う」 ユーロ/ドルを売る、は「ドルを使ってユーロを売る」という意味。
利確	利益確定決済の略。
損切り	持ったポジションと反対方向に相場が動いた場合、それ以上損失を出すのを防ぐため、一度ポジションを手仕舞いすること。ロスカット、ストップロスとも言う。
チャート	為替の値動きを表すグラフ。
ローソク足	チャートの値動きを棒と線で表したもの。形がローソクに似ていることから由来する。

3. ローソク足

ローソク足とは？

(1) ローソク足とは、**価格の値動き**をグラフ化したものです！

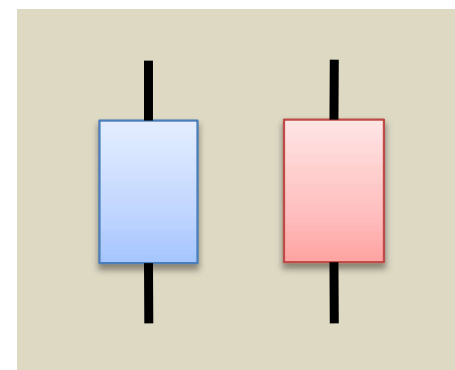
- ・ローソク足は、1本で一定期間内の価格推移を表す
- ・連続で表記され、価格推移をグラフ化していく

(2) 期間設定によってそれぞれの呼び方があります

- ・ローソク足1本で表示したい期間を設定できる
- ・1本で1日分の値動きを表すローソク足であれば【**日足**】と呼ぶ

(3) **陽線** [ようせん] と**陰線** [いんせん] の2種類あります

- ・陽線と陰線は、値動きの仕方によって分別される
- ・形での違いはないため、通常は色の違いで区別する



ローソク足とは？

ローソク足を連続で表示させグラフ化したものを**チャート**と呼びます

例として、日足のローソク足を使いチャートを表示しました

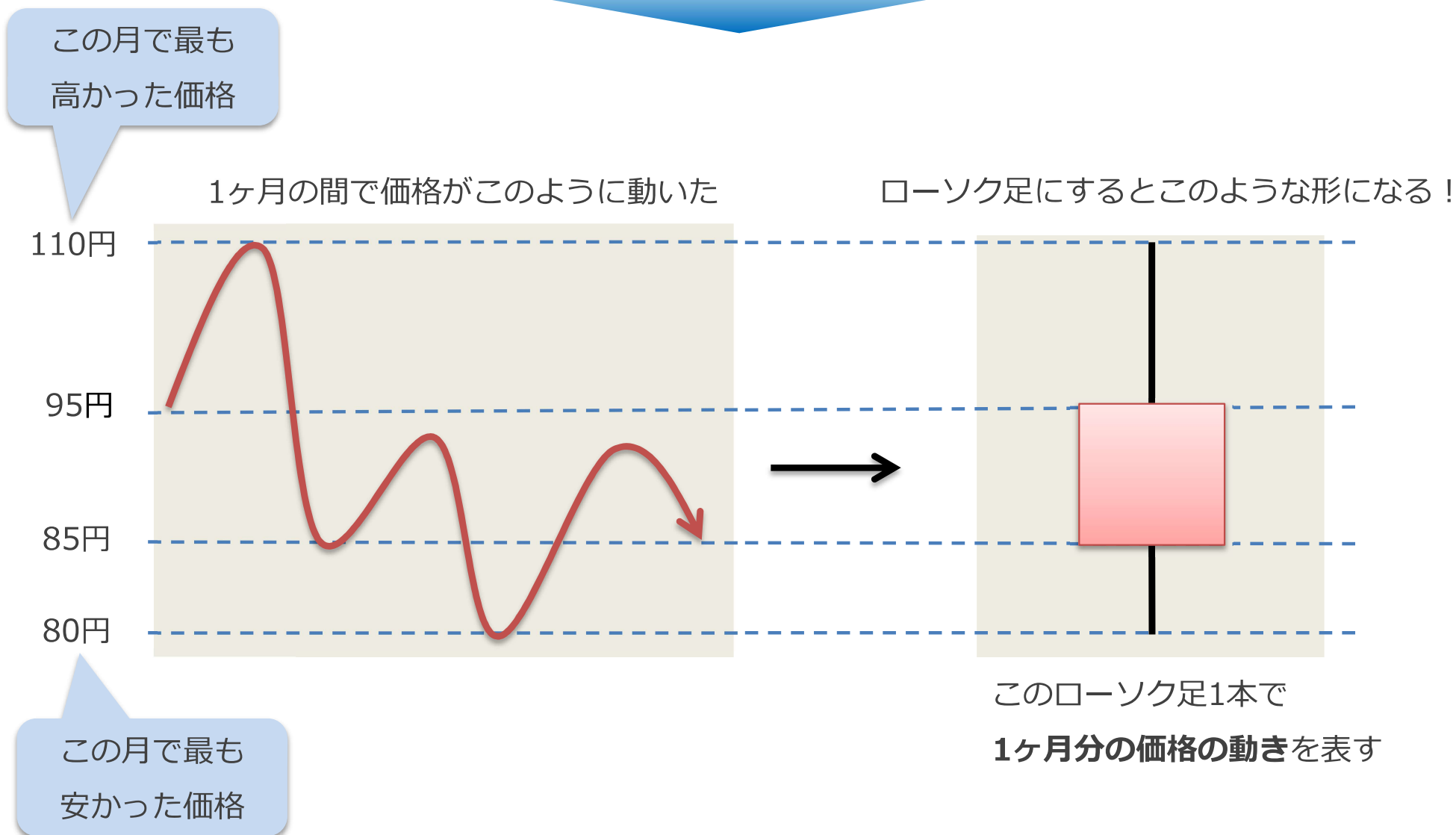
※チャートについては後で説明します



1. ローソク足の値動きの表し方

ローソク足は、1本で一定期間内の価格の動きを表わします！

- ・例えば、月足という**1ヶ月分の価格の動きを表す**時間単位のローソク足の場合だと



2. ローソク足の表す時間単位

(1) 長い時間単位

- ・ 年足
- ・ 月足
- ・ 日足

長期トレードをする人がよく見るローソク足

(2) 1時間単位

- ・ 4時間足
- ・ 1時間足

中期・短期トレードをする人がよく見るローソク足

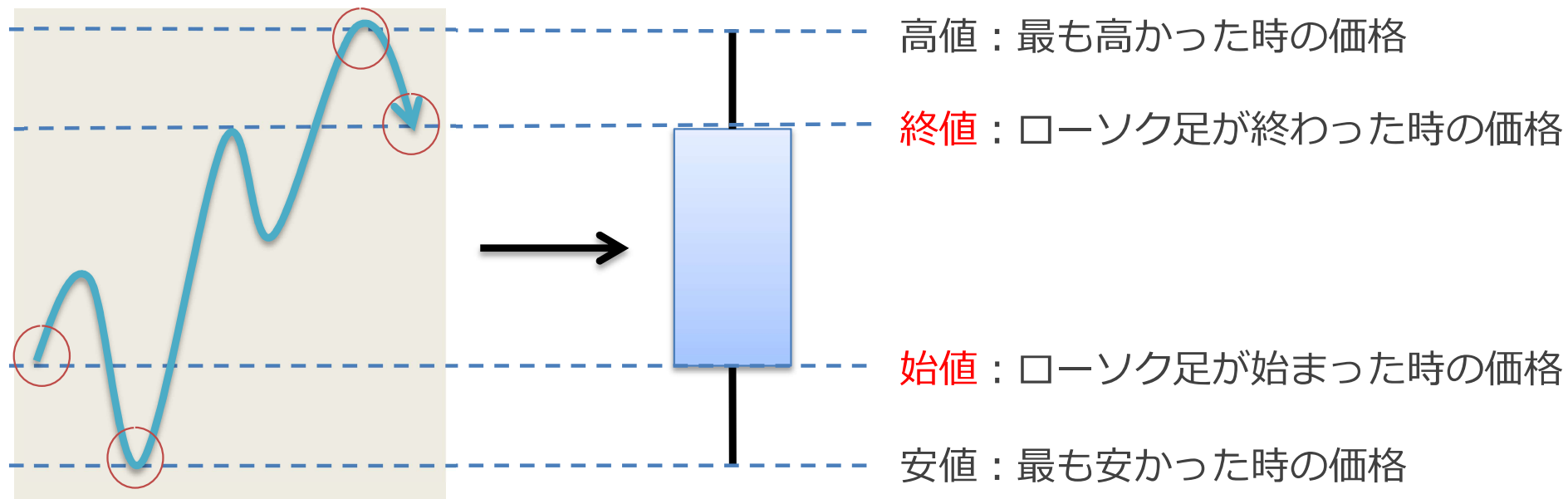
(3) 分単位

- ・ 30分足
- ・ 15分足
- ・ 5分足
- ・ 1分足

短期・超短期トレードをする人がよく見るローソク足

3. 陽線と陰線

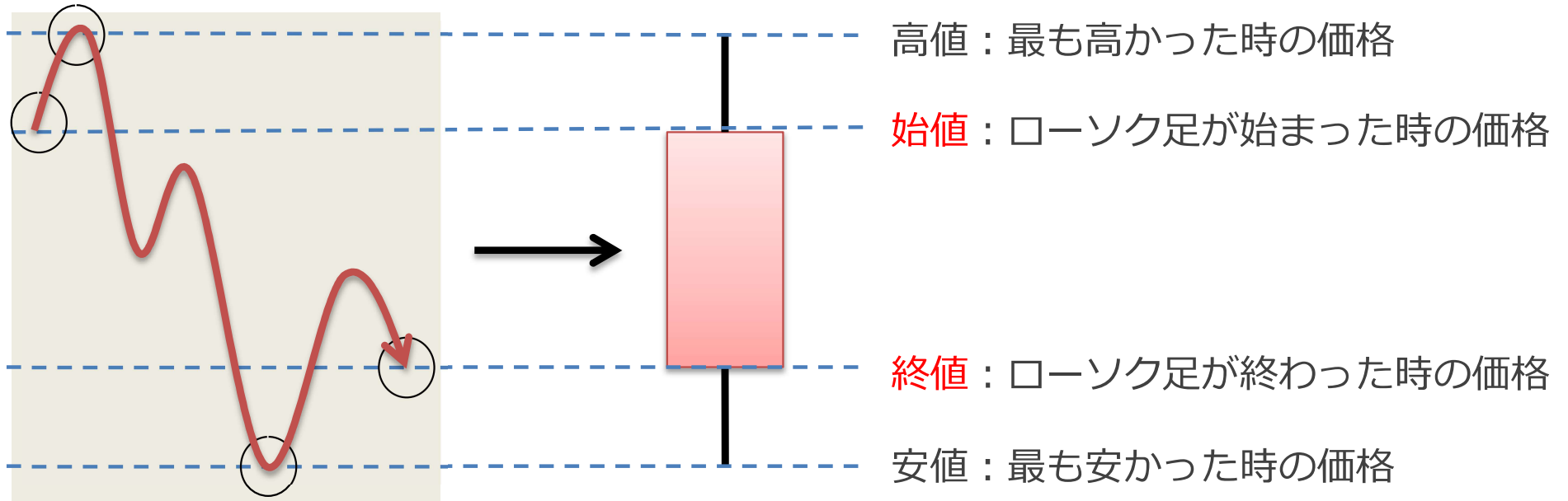
(1) 陽線：始値より終値が高いときの呼び方



ローソク足が陽線であれば、始値より終値が高いため
上昇する力が強かった値動きをしていたことが読み取れる

3. 陽線と陰線

(2) 陰線：始値より終値が安いときの呼び方



ローソク足が陽線であれば、始値より終値が安いので
下落する力が強かった値動きをしていたことが読み取れる

4. チャート

チャートとは？

(1) チャートとは、ローソク足を連続で表記しグラフ化したものです！

- ・チャートは、**通貨間の値動き**を見るために表示する
- ・通貨間のセットの事を通貨ペアと呼ぶ

(2) 1つのチャートでは、1つの期間設定のローソク足しか表示できない

- ・日足と1時間足のローソク足チャートを見たい場合、日足と1時間足のチャートをそれぞれ表示する必要がある

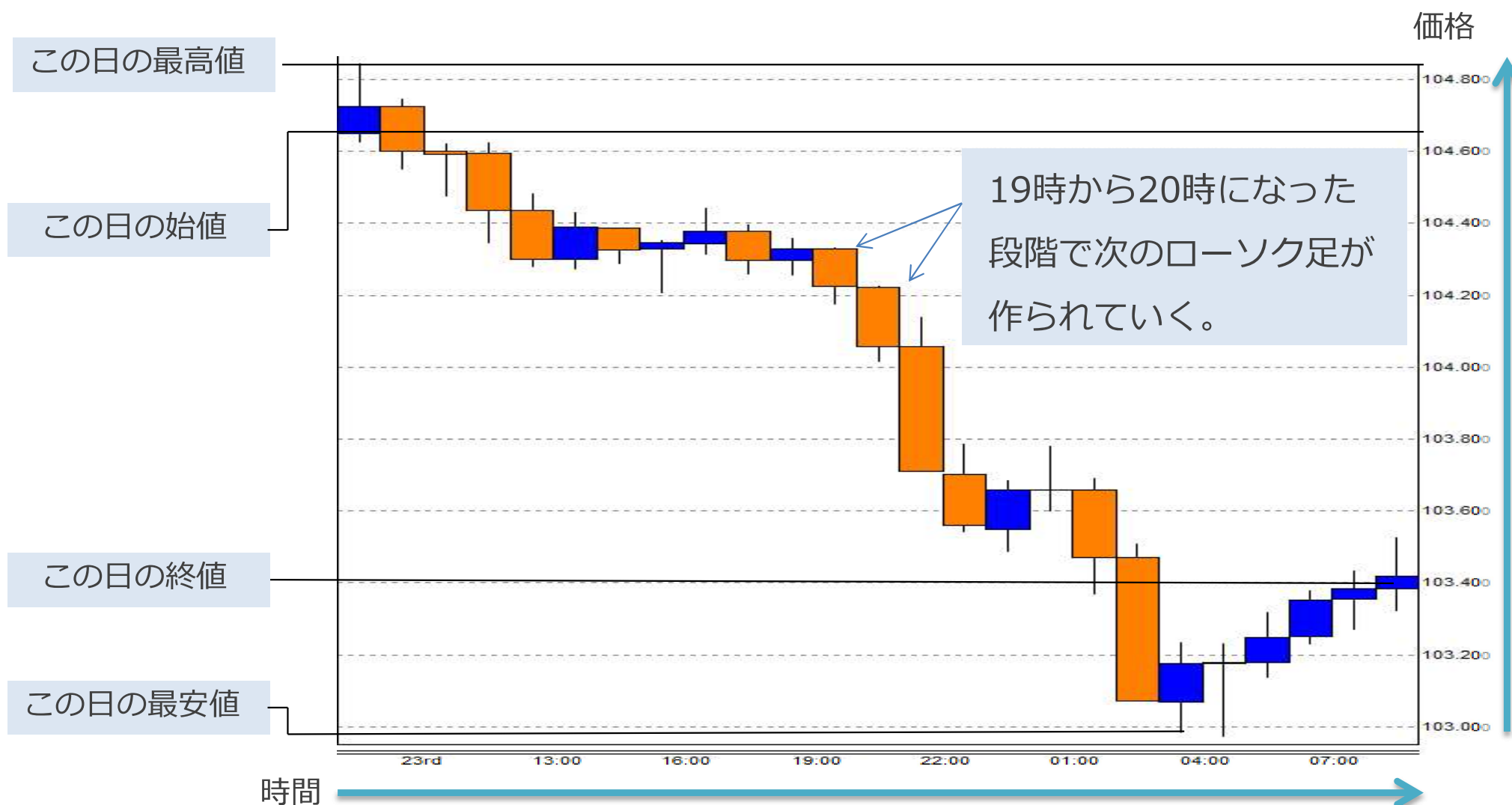
(3) **長い時間軸から**短い時間軸の順番で見ていく

- ・取引スタイルに関わらず、チャートは長い時間足から見る
- ・長い足で大きな流れを確認してから、短い足のチャートを見る



1. チャートの見かた

- (1) チャートは、ローソク足が連続で表記され価格の推移を表す
- (2) 1時間足なら、1時間ごとに次のローソク足が形成されていく



2. 週足

週足は、年単位の長期的な流れを見る時に表示します

- ・例として、2000年代の為替相場の流れを見てみましょう



3. 日足

日足は、週単位や数日単位の中期的な流れを見る時に表示します

- ・例として、2012年11月から2014年3月17日までの為替相場の流れを見てみましょう



4. 4時間足

4時間足は、週単位や数日単位の中期的な流れを見る時に表示します

- ・例として、2013年11月3日から2014年1月10日までの為替相場の流れを見てみましょう



5. 1時間足

1時間足は、1日の短期的な流れを見る時に表示します

- ・例として、2014年1月16日から22日までの為替相場の流れを見てみましょう



16日から22日までの間では
安値103.90円～高値104.80円
付近で価格が収まって推移して
いて、横ばいの推移が続いた。